

津山市議会へのご意見募集結果報告書 (アンケート集計)



令和3年4月30日

津山市議会 議会活性化調査特別委員会

津山市議会では、市民の声を直接聞く機会として、例年、議会報告会を開催していますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、集会形式での開催を中止しました。

しかし、コロナ禍の今だからこそ、議会が市民の声を聞くことを諦めてはいけないとの思いから、津山市議会アンケートを実施しました。

このたび、そのアンケート結果がまとまりましたのでご覧ください。

津山市議会では、結果及びお寄せいただいたご意見を、今後の議会運営・議会活性化に活かしてまいります。

◆実施期間

令和3年2月1日 ～ 令和3年3月10日

◆アンケート方法

- ・津山市議会ホームページから入力フォームに直接入力
- ・津山市役所及び各支所・公民館・図書館に用紙を設置

◆アンケート内容

- 設問1 市議会や議員にどんな分野での取り組みを望みますか。
- 設問2 市議会や議員に何を期待しますか。
- 設問3 市議会に市民の声が反映されていると思いますか。
- 設問4 あなたは市議会を傍聴又は動画視聴したことがありますか。
- 設問5 その他市議会に対するご意見がありましたらお聞かせください。

◆アンケート回答件数

総数:762件

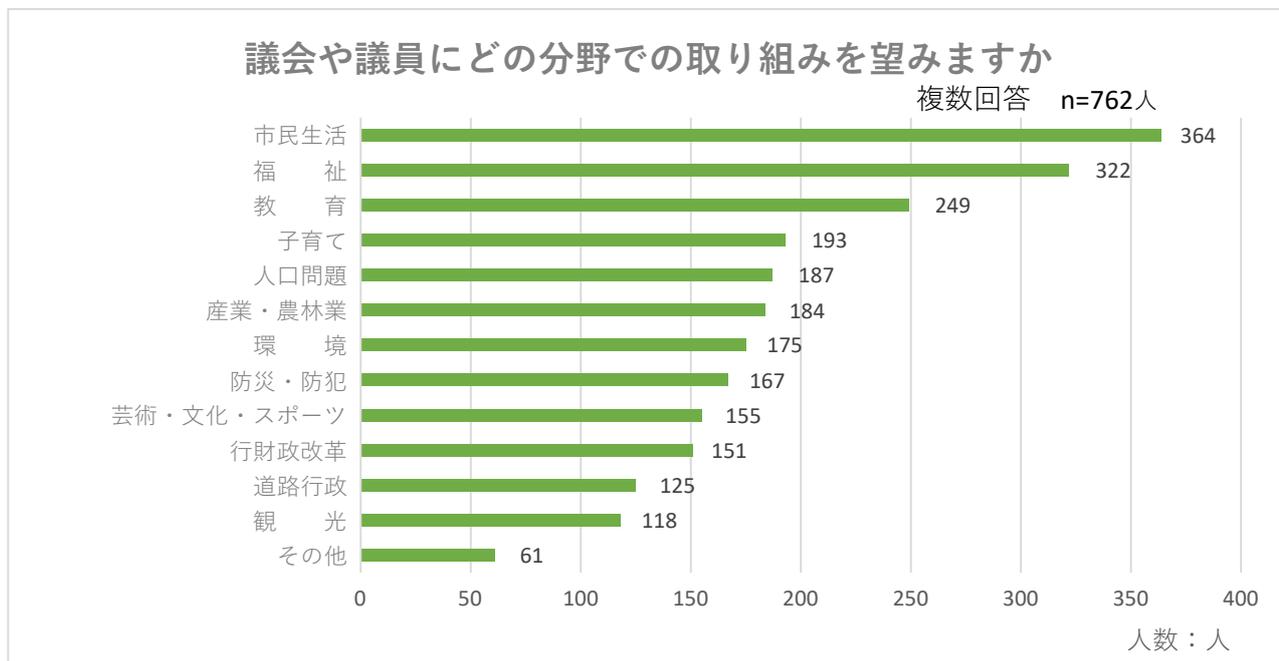
【内訳】ホームページでの回答:77件

アンケートボックスによる回答:680件

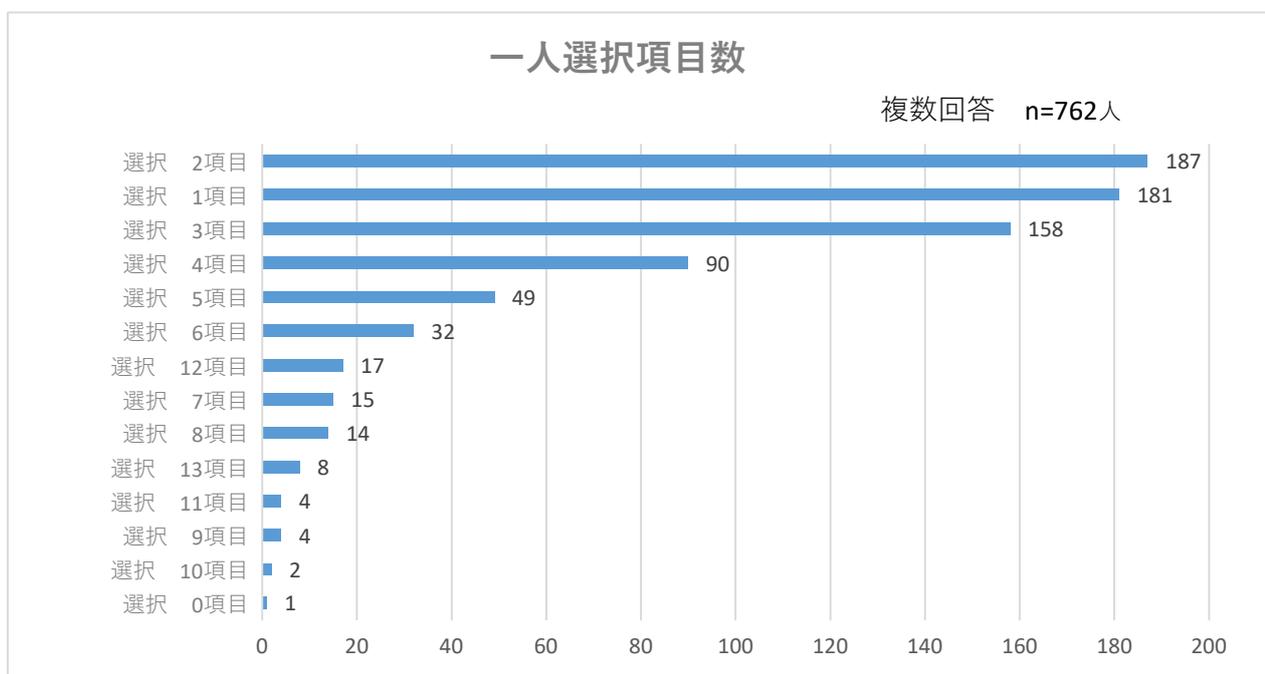
FAX、郵便等による回答:5件

■ アンケート結果

設問1 市議会や議員にどんな分野での取り組みを望みますか。



最も多い選択項目は、市民生活(364件)、2番目が福祉(322件)、3番目に教育(249件)となりました。重複回答が可能でしたので、総数2,451件の回答となっています。

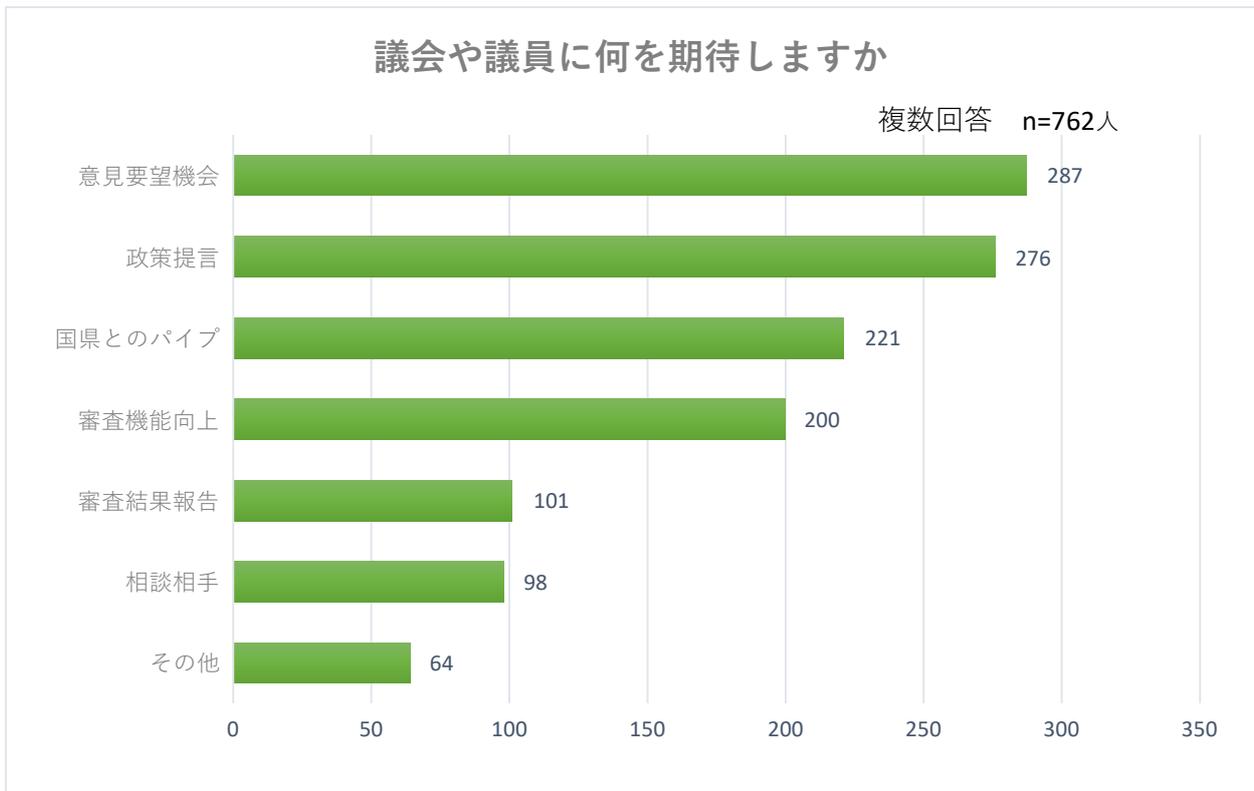


その他の項目で、交通手段の整備、地域資源の活用、人材育成等のご意見をいただきました。

2項目を選択した市民が187人、1項目を選択した市民が181人、3項目を選択した市民が158人となりました。一人あたりの選択項目の平均値は3.21となりました。

■ アンケート結果

設問2 市議会や議員に何を期待しますか。



意見要望の機会が287人、政策提言が276人となり、回答数の45%を占めます。

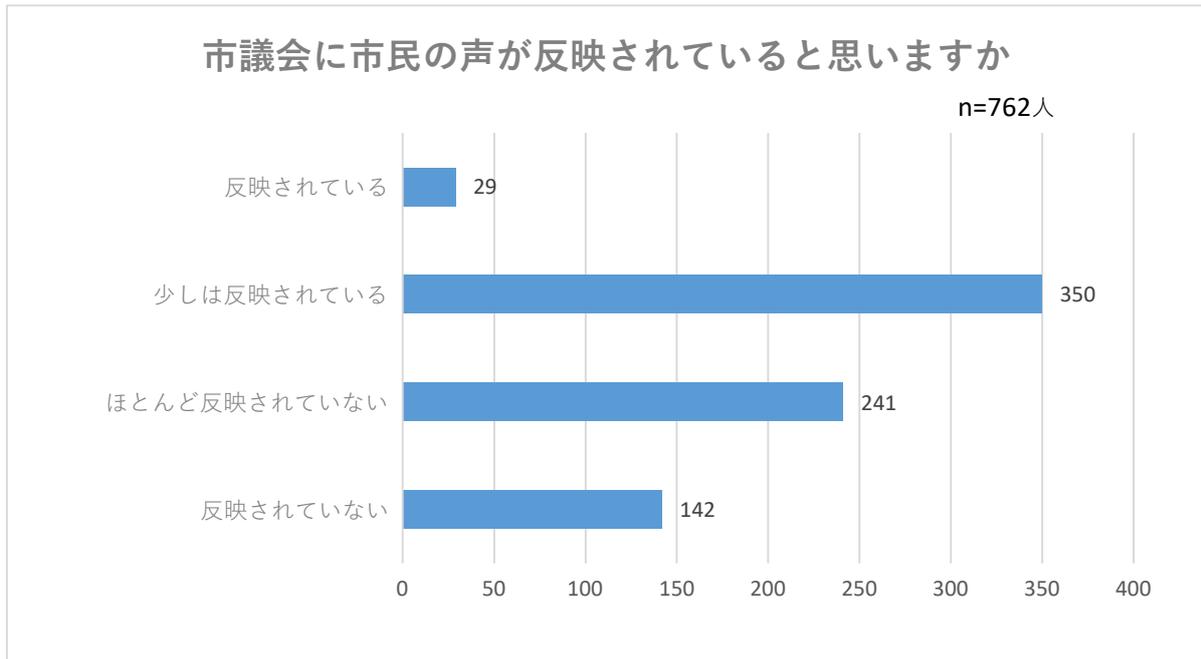
その他の項目について64名が回答していただいています。(抜粋)

- ・選挙の時だけでなく、政策の活動をしっかりやっていただきたい。
- ・やる気、活動がわからない。
- ・批判で終わらない具体的な提案力
- ・科学的根拠に基づく施策
- ・誠実かつ透明性のある市政
- ・5年、10年と先を見通した大局観
- ・デマや根拠の不明な主張、思想に安易に乗らない理性的な議会であってほしい。

などの意見がある一方で、「何も期待できない」との厳しい意見もありました。

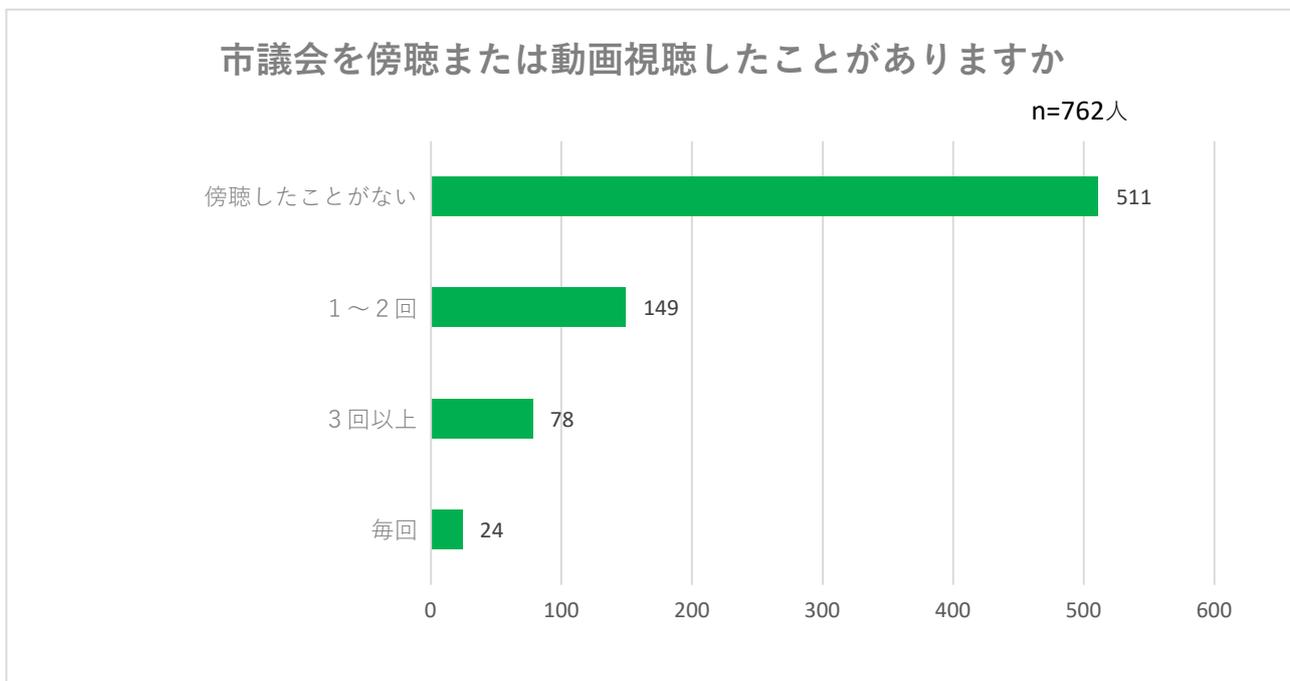
■ アンケート結果

設問3 市議会に市民の声が反映されていると思いますか。



「反映されている」と答えていただいた市民が29人、「少しは反映されている」と答えていただいた市民が350人で全体の約50%となります。

設問4 あなたは市議会を傍聴または動画視聴したことがありますか。

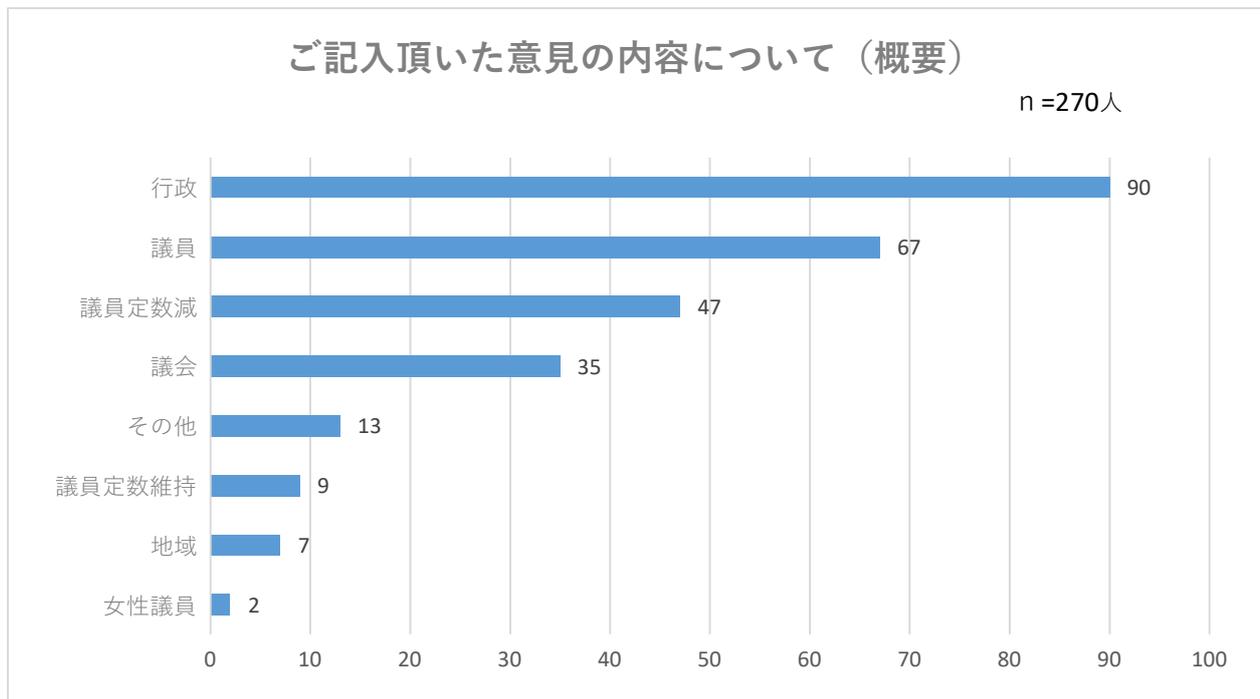


津山市議会の傍聴回数についてお尋ねしたところ、傍聴または動画視聴をされたことがある市民は、251人で全体の33%となります。

傍聴したことが無い市民は、511人で67%となりました。

■ アンケート結果

設問5 その他、市議会に対するご意見がありましたらお聞かせください。



市議会に対する意見については、270人の市民の皆様から多様なご意見をいただきました。最も多かったのは、行政に関するご意見が90件。次に議員に対するご意見が67件ありました。議員定数に対するご意見のうち、削減は47件で17.4%。現状維持は9件で3.3%となっています。

そのほかのご意見も多くいただきました。（抜粋）

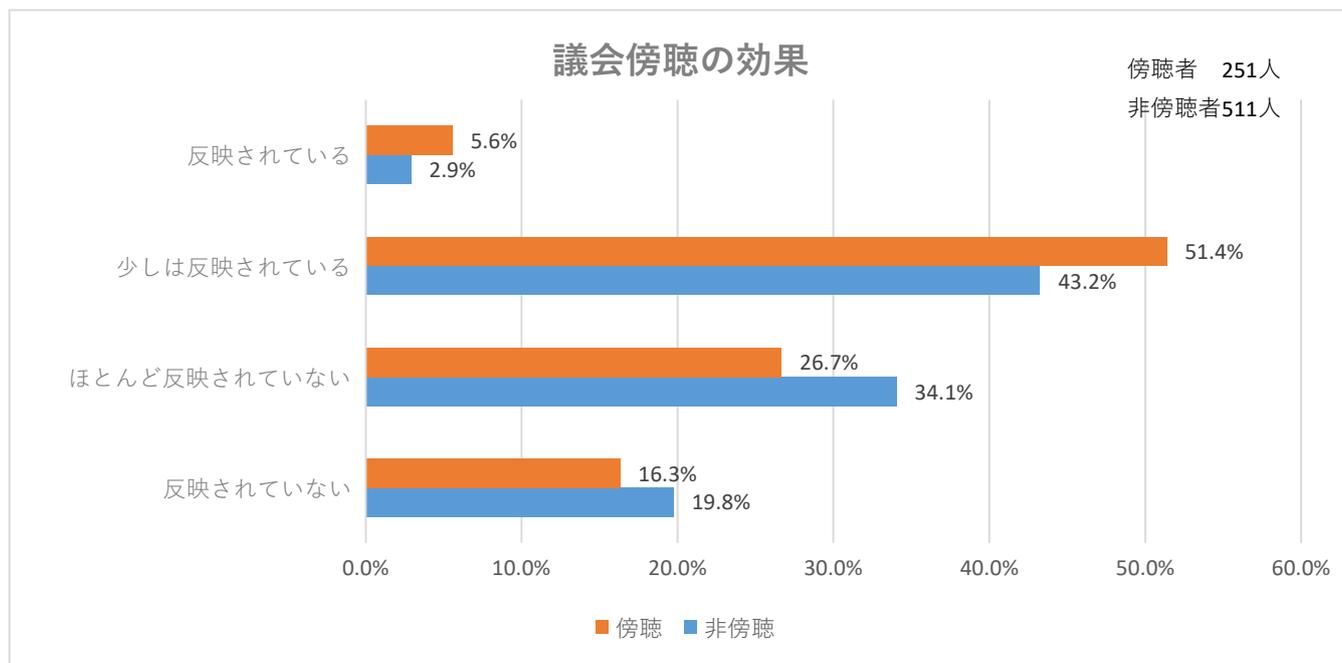
- ・子供たちが自分の町を誇りに思えるような、そんな町づくりをしてほしい。
- ・教育面に力を入れてほしい。
- ・人口減少問題に取り組んでほしい。
- ・観光客を津山に呼び込む対策を！
- ・市民の声を把握してほしい。
- ・地域に足を運び市民の声を拾って市政に届けて下さい。
- ・子供、高齢者、障がい者に優しい地域づくり、若者が文化芸能等に力を注げる地域づくりを目指してほしい。
- ・高齢者（特にスマホもパソコンも使用しない者）への対策を十分話し合ってください。デジタル難民ができないように。高齢化率が40%にはすぐ届く。
- ・なぜ農業がすたれていくのか。「世の中が・・・」というだけでなく津山市的になぜかを分析し、どうしたらいいか真剣に取り組んでほしい。

■ アンケート検証

【検証】議会傍聴の効果についての検証結果

1. 議会傍聴の効果についての検証結果

設問3「市議会に市民の声が反映されていると思いますか。」と、設問4「あなたは市議会を傍聴または動画視聴したことがありますか。」の相関関係について検証してみると、以下のグラフ結果となります。



「反映されている」と答えた市民で傍聴者は5.6%、非傍聴者は2.9%で2.7ポイントの開きがあります。

「少しは反映されている」と答えた市民で傍聴者は51.4%、非傍聴者は43.2%で8.2ポイントの開きがあります。

「ほとんど反映していない」、「反映されていない」と答えた市民は、傍聴者で43%、非傍聴者で53.9%となり、10.9ポイントとマイナスの開きが出ています。

この結果から、本会議場、テレビ津山の放送、YouTube配信等で、議会の様子をしっかり見ていただくことが必要と考える結果となっています。

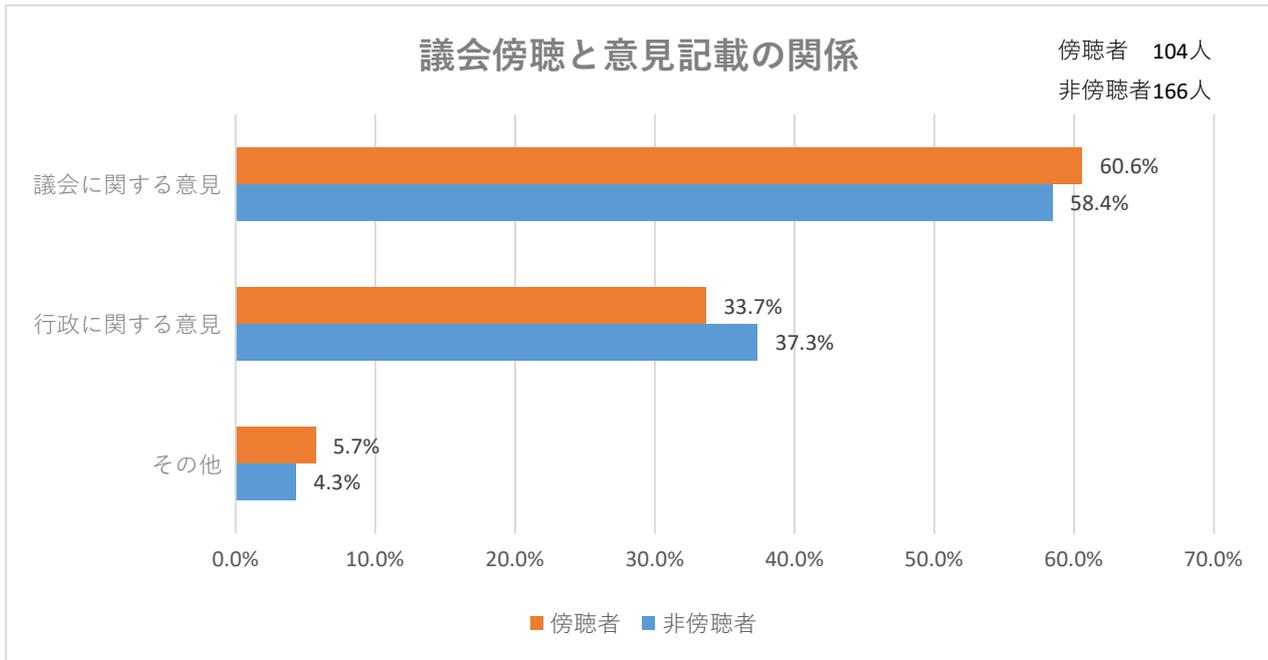
設問5「その他、市議会に対するご意見」の中にも、「委員会もYouTubeで公開してほしい。」との内容もありました。

■ アンケート検証

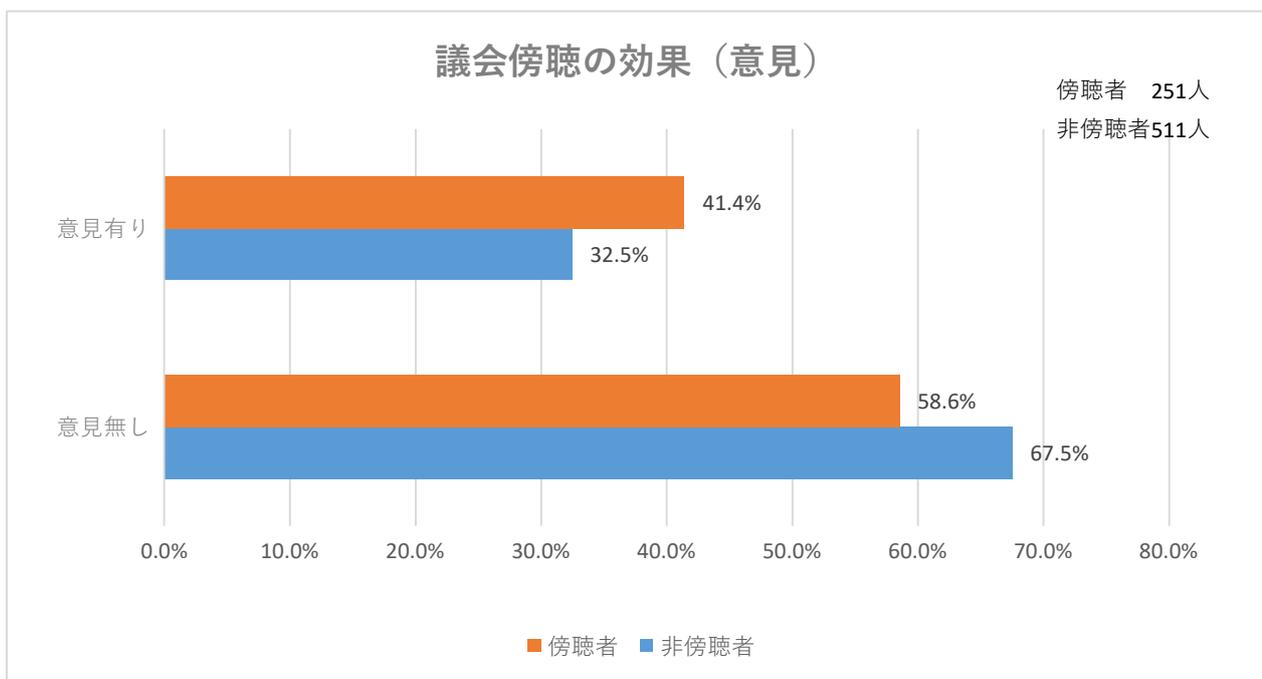
【検証】議会傍聴の効果についての検証結果

2. 議会傍聴と意見記載の関係

下記グラフの結果を検証すると、議会傍聴をされた市民の方から、議員や議会に対するご意見を多くいただいています。



3. 傍聴者と非傍聴者の意見の相互関係について



傍聴経験により、意見の件数も10ポイント程度の開きがあります。

■ アンケートのまとめ

【まとめ】議会・議員に関するご意見

1. 議会に関するご意見(抜粋)

- ・委員会もYouTubeで公開してほしい。
- ・市議会議員が意見を戦わせる場があってもよいのでは。
- ・政策提言と市の政策に対する審査、この2つに限る。
- ・議会派閥をなくす
- ・時代はどんどん変化しています。社会から遅れた政策にならないような対策をお願いします。
- ・執行部の提出議案の審査だけではなく、議員には、議案の提案権があると聞いていますが議案の提出があるのですか。
- ・「今ここに在る目先の利益」ではなく、大局から見た、理性的・論理的・合理的なグランドデザインを行政と協力して描いて下さい。魅力的な津山を作って行きましょう。(若者が住みたくなる様な)
- ・開かれた市議会を望みます。TV津山で見えています。広報もよく読んでいます。
- ・コロナで何もかも中止ではなく、制限の中でいかにできるか、行事、施策の見直しをして、できることはやって下さい。市議会議員と、市民の語る会はできる方法を考えてください。
- ・市議会議員と語る会、地域の要望を議員が聞いて市当局へ伝える活動をしてもらっていますが、これを年間スケジュールを作って、能動的に行ってほしい。
例：四半期に1回程度、年に2回。
- ・議員の定数を削減した方がよい。人口も減少しているし、財政もひっ迫してくるであろうと考えると、議員自らがこの問題に向き合うべきだ。
- ・市民の声がほとんど届かないのにこれ以上議員定数を減らしてはいけないと思います。それぞれしっかり市民の声を聞いて下さい。

2. 議員に関するご意見(抜粋)

- ・政務活動費の実績もこのアンケートを機会に拝見しましたが、個人の広報活動？と印象を受ける方が何名かおられました。
- ・設問のなかにあるような、審査機能向上や政策提言に資するような使い方をしていただき、議論や政策など目に見える形で効果を示して欲しいです。
- ・他市町村との連携を図って、切磋琢磨するような取り組みをしていただきたい。議員の意見を反映したよい取り組みや新しい取り組みもされていると思うので、今後も市民の声をひろって、政策に活かしていただきたい。
- ・議員さんと会って話す機会がない。コロナ禍の中でしっかりと力を出してほしい。

・議員は公約をもって当選されているはず。当選したら知らんぷり！！

・何処やらの市議あるいは国会議員では不道德なニュースが取り沙汰されますが、津山市議ではこのような事案は無いと存じております。
これからも市民の代表として真摯に市政に向き合ってください。

・議員は市民の代表であるのに、私事ばかりで動いている。もっとまじめに職務にあたってほしい。

・議員の方は市民に選ばれたということを感じてもっと謙虚に活動してほしい。皆がそうとは言わないがそういう方が多いと思います。

・こんなアンケートをしても市議さんが公約したことをきちんと履行してください。
高い給与を取っている、その給与にみあった仕事をしろ。給与も20万くらいでよい。年3回の議会でこの給与は高いよ。

・一方を問いつめるだけでなく、質の高い内容にしてほしい。

・市議という立場を利用し行政に圧力をかけることは戒めるべきと思う。

・市民の立場で論議してほしい。
国の動向を見るのではなく、市民のためになるなら国に意見をあげてほしい。

・老人の問題や地区の交通状況等、意見を聞いて対処してほしい。

3. 行政施策に関するご意見(抜粋)

・前例がなければ、トップに立って前例を作り、津山がロールモデルとなるような事例を増やし、「津山へ行けばなんとかしてくれる、津山で暮らしたい！」そんな街へ変えていきましょう。

・空き家をどう片付けるか審査下さい。

・魚と水。魚は議員さんと当局。水は市民。魚は水の中で成長します。市政をもっと身近なものに。市議会、当局、そして市民は何をすべきか。このことを議論して欲しいです。
おカネの配分を決める事のみが市政ではないと思っています。
目指せ！！投票率日本一！！

※アンケート結果の開示もよろしくお願いします。

・福祉について、今不安な事～年老いて女性1人になった時、私達低年金所得で入所できる所はありません。我々の年金所得内で入所出来る所を考えて見ていただけませんか。安心して暮らせる津山をお願いします。

・クラウドファンディングで発信するアイデアを市民にだしてもらおう。

・いろいろな立場の市民の声が届く機会だと思います。行政もそういうことがなきよう行政の意思決定のシステムを作るべし。

・少人数学級請願に賛成して下さる人が少ないのがっかりしました。諸外国にくらべて大変おくらえています。がんばってほしい。

- ・どうも国がすることに「右にならえ」のことが多すぎると思います。独自の視点で判断した行政を望みます。議員の数は減らさずしっかりと仕事をしてほしいです。
- ・なぜ少子化が進むか。なぜ若者が定住しないか。なぜ農業がすたれていくか。「世の中が・・・」というだけでなく津山市的になぜかを分析し、どうしたらいいか真剣に取り組んでほしい。
- ・新型コロナウイルスについて市としてどういうふうに行っているのか知りたい。(ホームページでもっと明らかにするといいかも)

4. まちづくりに関するご意見(抜粋)

- ・運転免許を返納したところ、不便で困っています。ぜひ、市議の方々に様子を聞きに来てください。交通手段、早急に検討願います。「市議の方は何をしていますのですか？」
- ・今、情報社会となりインターネット環境の整備が津山市郊外は取り残されていると思います。私の住む旧久米町は補助事業で津山テレビの加入を推進したため光回線整備が他地区に比べ遅れていると強く思います。
- ・テレワーク出来ない地域の対応をしてほしい。
インターネットの光ケーブルを津山市だけ出遅れている。
他の市町は光を導入している。
- ・津山市中心部より末端の町村にも力を入れてほしい。
- ・ごんごバスの利用促進について
現在、ガラガラで走っていることが多い。高齢者にとって利用料、往復400円となると高いと感じると思う。
思い切って一回利用料を200円から100円にしてはどうか。
100円であれば、どこかに出かけるのに往復200円となり、利用しやすいと思う。
- ・中学生の夏休みもスクールバスの運行をしてもらえないでしょうか？
- ・全ての県北の市町村を束ねて日本一、世界一のまち、国作り。
経済、産業、農村業、学術のレベルアップを作り出そう。
- ・デジタル難民ができないように。高齢化率が40%にはすぐ届く！
- ・東津山駅、その他通学に使う自転車置場の屋根を早く作ってあげてほしい。

■終わりに

今回の津山市議会アンケートは、議会報告会の開催に代わるものとして実施し、多くのご意見をいただくことができました。

皆さまからお寄せいただいた多岐にわたるご意見等については、議会といたしましても真摯に受け止め、市民にとってわかりやすい、開かれた議会づくりを目指し、なお一層の努力をしてみたいと考えております。

最後に、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきました市民の皆さまへ深く感謝申し上げます。

津山市議会活性化調査特別委員会

委員長 松本 義隆

副委員長 田口 浩二

委員 安東 伸昭

津本 辰己

広谷 桂子

政岡 大介

美見みち子

三浦ひらく